

市民百景

第27回



釜石の人とまちを明るく

若手有志の挑戦が生んだ冬の灯り

かまいし灯り実行委員会

左上から 佐々木 楊篤^{やすひろ}さん、佐々木 穂嵩^{ほだか}さん、新里 拓也^{たくや}さん

左下から 益子 翔太^{しょうた}さん、三浦 愛美^{あみ}さん、三浦 万侑^{まゆ}さん 他 山下 永明^{とあ}さん、齊藤 史人^{ふみと}さん

「人口が減り、店も少しずつ姿を消す中で、まちが暗くなっていると感じ、冬の釜石を少しでも明るくできたら」という想いからイルミネーションイベントを企画したかまいし灯り実行委員会の皆さん。12月に開催したかまいし冬灯りの準備期間はわずか42日間。イルミネーションの配置や規模は手探りで、思ったより電飾の数が足りないなど、試行錯誤の連続だったと言います。それでも印象に残っているのは、準備に関わった高校生ボランティアたちの姿でした。「自発的に釜石のことを考え行動する若者たちの存在に『このまちには、まだ力がある』と感じた」と言います。

イベント後、見物客から「いつも楽しませてもらっていた。来年も絶対やってほしい」と声を掛けられ「冬灯りを釜石の冬の風物詩として続けていきたい」と周りからの反響を振り返ります。

同実行委員会は、2月28日まで大町広場でハートのイルミネーションが印象的な「恋灯り」を開催中で、まちが優しい灯りに包まれています。

この冬、釜石のために動き出した若者たちの想いが、人とまちを明るく照らし「まだまだ釜石は頑張れる」そんな想いを感じさせる光景が、まちに広がっています。



公式Instagram



「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1～5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか？市オープンシティ・プロモーション室（☎27-8463）または市のホームページからご連絡ください



ひな 榊原 穂ちゃん (2歳)

いっぱい遊んで楽しく過ごそうね。



おう き 三浦 鳳暉くん (2歳)

たくさん遊んで大きくなろうね！



すい 村山 翠ちゃん (2歳)

お兄ちゃんと仲良くね〜♡



釜石市 LINE 【公式】



釜石市 X 【公式】



釜石市 Instagram 【公式】

※本号では写真への穴空きを避けるため、穴空けはしていません

